

カンテレ

—テレビ局に入社した理由は何ですか？

もともと学校の先生になろうと決めてたんですよ。“ワーホリ”みたいな感じでニュージーランドに3~4か月行ったとき、そのコミュニティで、日本人の若者っているんな面で意識が低いのではという危機感を自分自身を含めてもったんです。それで、報道記者をやって社会に情報を発信することができたらと思って、報道記者の一本絞りの希望で関西テ

レビに入社することになりました。

—ドラマを制作し始めたきっかけは何ですか？

テレビ局に入社したものの、結局報道記者には配属されなかったんです。ぜんぜん違う仕事をしていくなかで、せっかくテレビ局に入社したからには「番組をつくりたい、ドラマをやりたい」と思うようになりました。そこからいろいろな部署を渡り歩いたはてに、ドラマをつく

るポジションにいかせてもらい、デビュー作として「僕たちがやりました」(2017年)のプロデューサーを担当することになりました。

—入社してみて気づいたカンテレの魅力を教えてください。

若い人が何かチャレンジしようとしたら、なんとかカタチにしようという経験豊富な大人たちがサポートするという感じがいいかなと思います。いい人軍団という

架空の人間が息づく瞬間

“リアル”を映し出すドラマプロデューサー

人間の複雑な感情や行動を繊細に表現し、架空の物語にリアリティをもたせ、登場人物がまるで実在するかのような描写で、視聴者に深い共感や余韻を与える。ジャンルを問わず、物語の核心にある“人間臭さ”にこだわり、そのリアルさで多くの人々の心を引きつけるドラマプロデューサーの米田孝さんにお話をうかがいました。

米田孝さん YONEDA TAKASHI

関西テレビ放送
制作部制作局

2004年に関西テレビ放送に入社。大阪本社制作部に所属し、管理職として全体の統括を行う一方でプロデューサーとして数々の作品を手がけている。最新作「アンメット ある脳外科医の日記」(2024年)のほか、「僕たちがやりました」(2017年)、「まだ結婚できない男」(2019年)、「恋なんて、本気でやってどうするの？」(2022年)など。

Blu-ray &
DVD BOX
発売中!!



「アンメット ある脳外科医の日記」
2024年4月放送開始。杉咲花主演。記憶障害がある患者を救いながら、自らも再生する感動の医療ドラマ。



Blu-ray BOX
4枚組(本編DISC3枚+特典DISC1枚)
31,900円(税込)
DVD BOX
6枚組(本編DISC5枚+特典DISC1枚)
25,850円(税込)